

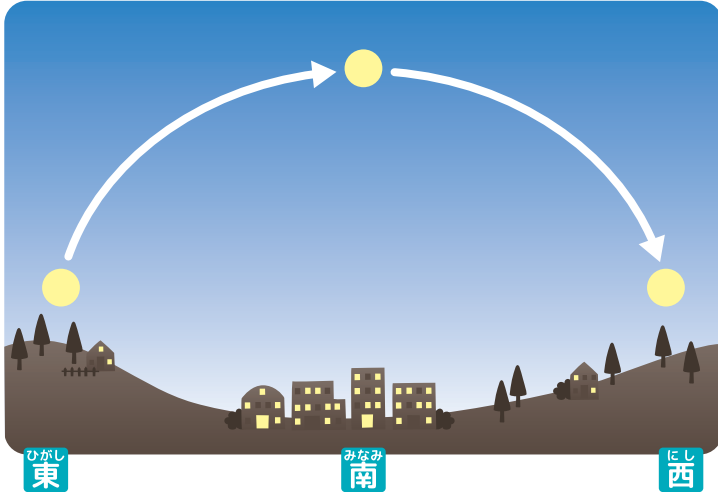
# 学習ポスター

## 月の動きと満ち欠け

月は、約1ヶ月かけて地球のまわりを1周(公転)する地球の衛星で、地球に一番近い天体です。夜空の月は明るくかがやいて見えますが、太陽のように自ら光を出すのではなく、太陽の光を反射して光っているように見えます。

### 月の動き

月は太陽のように東からのぼり、南の空を通過して西にしずみます。

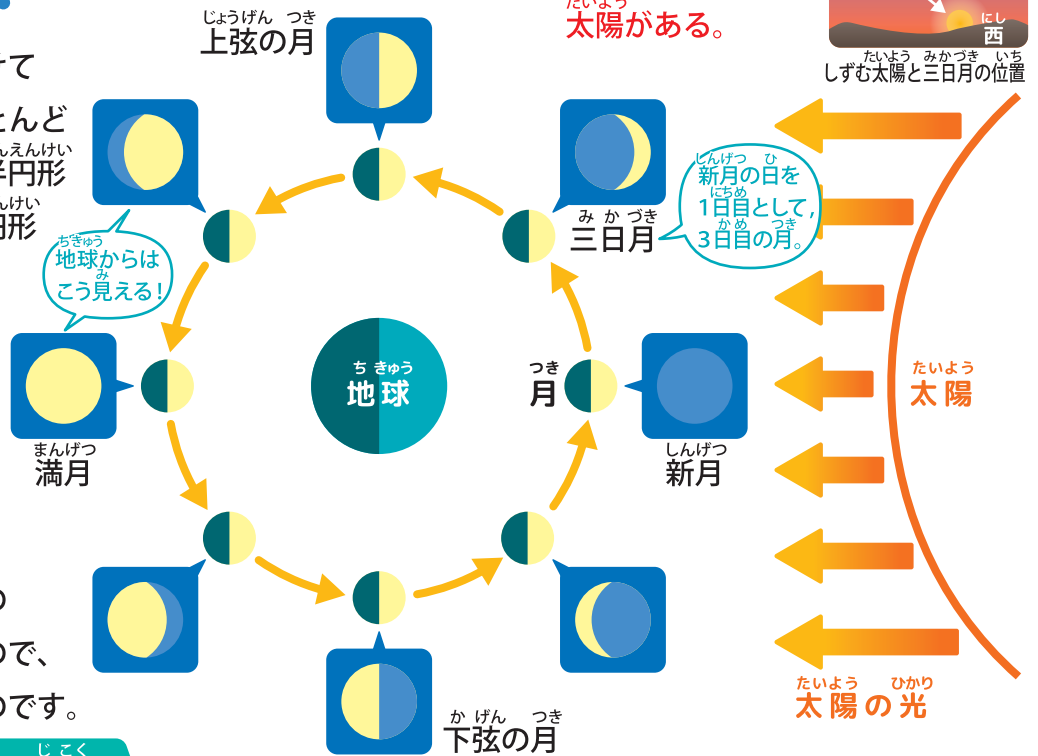


### 月のデータいろいろ

大きさ	直径約 3,500km (地球の約 $\frac{1}{4}$ )
重力	地球の約 $\frac{1}{6}$
きより	地球から約 38.5 万 km
表面の温度	昼: 約 110°C 夜: 約 -170°C
表面の様子	月面には砂が厚く積もり、クレーター(隕石のぶつかったあと)がたくさんある。黒っぽい部分は「海」と呼ばれるが水は無い。
いままでに月面に降りた人数	12人 アメリカの宇宙船アポロ11,12,14~17号が、それぞれ2名ずつの宇宙飛行士を着陸させたよ。

### 月の満ち欠け

月が地球の周りを約1ヶ月かけて公転する間に、月の様子は、ほとんど見えない新月→細い三日月→半円形の上弦の月→円形の満月→半円形の下弦の月→また新月へと、形がどんどん変わります。宇宙から見ると、月も地球も形は変わらず、太陽の光が当たっている側が常に明るく見えますが、地球から見ると、その時の月の位置によって月の明るい部分の見え方が変わるので、満ちたり欠けたりして見えるのです。



### 月の出の時刻と観察しやすい時刻

形と呼び名	新月 / 朔	三日月	上弦の月 / 半月	満月 / 望	下弦の月 / 半月	ありあげつき 有明月
出のおよその時刻	日の出と同じ	日の出の2~3時間後	正午	日の入りと同じ	真夜中	日の出の2~3時間前
観察しやすい時刻	見えない	夕方西の空	日の入り頃の南の空	日の入り頃の東の空	日の出頃の南の空	明け方の東の空

